

Q18 同居家族からの孤立感

表 50 同居家族からの孤立感 (Q19)

同居家族からの 孤立感	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
まったく	349	73.9%	224	80.9%	573	76.5%	p<.05
ほとんど	64	13.6%	39	14.1%	103	13.8%	
ときどきある	43	9.1%	11	4.0%	54	7.2%	
いつも	16	3.4%	3	1.1%	19	2.5%	
合計	472	100.0%	277	100.0%	749	100.0%	

「あなたは、同居家族から孤立していると感じることがどのくらいありますか。」を尋ねた。

全体では、“まったく (ない)” が 76.5%，“ほとんど (ない)” が 13.8%，“ときどきある” が 7.2%，“いつも (感じている)” が 2.5%であった。

地域的には「葛飾」で“ときどきある”が 9.1%，“いつも”が 3.4%と「大館・田代」より高く、地域的に有意な差が見られた。

Q19 親身になってくれる人の数

表 51 親身になってくれる人の数 (Q20)

親身人数	葛飾			大館・田代			合計			検定
	N	mean	s.d.	N	mean	s.d.	N	Mean	s.d.	
平均値	691	3.33	3.57	382	3.34	2.67	1073	3.34	3.28	n.s.
男性	241	3.30	3.71	133	3.40	3.01	374	3.34	3.48	n.s.
女性	450	3.35	3.50	249	3.31	2.47	699	3.33	3.17	n.s.

「あなたの体の状態や今後の生活について親身になってくれる人が、何人ぐらいいますか。」と尋ねた。

全体の平均は 3.28 人で、“男性”は 3.48 人、“女性”は 3.17 人で、地域別の有意差は見られない。

Q20 歯の治療・手入れ

表 52 歯の治療・手入れ (Q21)

歯の手入れ	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
している	367	52.9%	164	42.4%	531	49.1%	p<.001
していない	327	47.1%	223	57.6%	550	50.9%	
合計	694	100.0%	387	100.0%	1081	100.0%	

「最近、必要な歯の治療や手入れをしていますか」について尋ねた。

全体では、“している” 49.1%，“していない” 50.9%であった。

地域別では、“している”は「大館・田代」で42.4%に対して、「葛飾」では52.9%と高く、有意な差が見られる。すなわち、葛飾の要介護者の方が歯の治療や手入れを行なっている。

Q21 櫛をとかす・髭を剃る

表 53 櫛をとかす (女性) (Q22-1)

髪をとかす(女)	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
はい	417	92.3%	236	93.3%	653	92.6%	n.s.
いいえ	35	7.7%	17	6.7%	52	7.4%	
合計	452	100.0%	253	100.0%	705	100.0%	

“女性”を対象に「毎日、自分で髪をとかしたり、誰かにとかせてもらっていますか。」について尋ねた。

全体では“はい”が92.6%，“いいえ”が7.4%で、地域的な有意差は見られない。

表 54 髭を剃る (男性) (Q22-2)

髭を剃る(男)	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
はい	203	84.2%	115	84.6%	318	84.4%	n.s.
いいえ	38	15.8%	21	15.4%	59	15.6%	
合計	241	100.0%	136	100.0%	377	100.0%	

“男性”を対象に「毎日、自分で髭を剃ったり、誰かに剃ってもらっていますか。」について尋ねた。

全体では“はい”が84.4%，“いいえ”が15.6%で、地域的な有意差は見られない。

Q22 介護への自己関与度

表 55 介護への自己関与度 (Q23)

介護への自己関与度	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
大いに生	223	32.8%	146	38.8%	369	34.9%	n.s.
まあ生	322	47.4%	157	41.8%	479	45.4%	
あまり生ない	44	6.5%	13	3.5%	57	5.4%	
まったく生ない	6	0.9%	2	0.5%	8	0.8%	
意見ない	45	6.6%	35	9.3%	80	7.6%	
自分以外にない	40	5.9%	23	6.1%	63	6.0%	
合計	680	100.0%	376	100.0%	1056	100.0%	

「介護に関わる決め事に、あなたの意向はどのくらい生かされているとおもいますか。」について尋ねた。全体では、“大いに生 (かされている)” 34.9%，“まあ (生かされている)” 45.4%，“あまり生 (かされていない)” 5.4%，“まったく生 (かされていない)” 0.8%，“(自分の) 意見はない” 7.6%，“自分以外 (に意思決定に関わる人は) いない” 6.0%となっている。

地域的な有意な差は見られない。

Q23 介護者の負担

表 56 介護者の負担 (Q24)

介護者の負担	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
かなり大変	245	36.1%	135	35.8%	380	36.0%	n.s.
やや大変	191	28.2%	87	23.1%	278	26.4%	
それほど	185	27.3%	119	31.6%	304	28.8%	
まったく	57	8.4%	36	9.5%	93	8.8%	
合計	678	100.0%	377	100.0%	1055	100.0%	

「あなたのことを中心になってお世話してくれる人は、どのくらい大変だと思いますか」について尋ねた。

全体では、“かなり大変” が 36.0%，“やや大変” が 26.4%，“それほど (大変ではない)” は 28.8%，“まったく (大変ではない)” は 8.8%であった。

地域的な有意な差は見られない。

Q24 介護者との関係

表 57 介護者との関係 (Q25)

介護者との関係	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
とてもうまく	354	52.3%	210	55.9%	564	53.6%	n.s.
まあうまく	296	43.7%	154	41.0%	450	42.7%	
あまり	25	3.7%	9	2.4%	34	3.2%	
まったく	2	0.3%	3	0.8%	5	0.5%	
合計	677	100.0%	376	100.0%	1053	100.0%	

「中心になってお世話してくれている人との関係は、うまくいっていると思いますか」について尋ねた。全体では、“とてもうまく (いっている)” が 53.6%，“まあうまく (いっている)” が 42.7%，“あまり (うまくいっていない)” が 3.2%，“まったく (うまくいっていない)” が 0.5%であった。

地域別の有意差は見られない。

Q25 遺産

表 58 遺産 (Q26-1)

遺産	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
はい	295	42.8%	245	63.6%	540	50.3%	p<.001
いいえ	394	57.2%	140	36.4%	534	49.7%	
合計	689	100.0%	385	100.0%	1074	100.0%	

「あなたは、家、土地、金銭などを遺産として残したいと思いますか」について尋ねた。

全体では、“はい”は50.3%，“いいえ”は49.7%であった。

地域別には有意な差があらわれ，“はい”は「葛飾」で42.8%に対して、「大館・田代」では63.6%と高くなっている。すなわち「大館・田代」の方が遺産を残したいと考えている人が多い。

表 59 誰に遺産を (複数回答) (Q26-SQ)

誰に遺産(複数)	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
総数	295		245		540		
配偶者	61	20.7%	42	17.1%	103	19.1%	n.s.
長男	73	24.7%	111	45.3%	184	34.1%	p<.001
子供に均等	125	42.4%	48	19.6%	173	32.0%	p<.001
事業を継いでくれた人	2	0.7%	1	0.4%	3	0.6%	n.s.
介護してくれた人	38	12.9%	22	9.0%	60	11.1%	n.s.
家を継いでくれた人	21	7.1%	29	11.8%	50	9.3%	p<.05
その他	28	9.5%	37	15.1%	65	12.0%	p<.05

次に「どなたに残したいとお考えですか」について複数回答で尋ねた。

全体では、高い順に“長男”34.1%，“子供に均等(に分ける)”32.0%，“配偶者”19.1%，“その他”12.0%，“介護してくれた人”11.1%，“家を継いでくれた人”9.3%の順になっている。

地域別に有意な差がでた項目を見ると、「葛飾」では“子供に均等”が高く、「大館・田代」では“長男”，“家を継いでくれた人”が高くなっている。「葛飾」では子供の均等相続を考えるよう介護者が多く、一方「大館・田代」では家制度や長子相続が残っていることがわかる。

Q26 介護者に援助・贈物

表 60 介護者に援助・贈物（複数回答）（Q27）

介護者に援助	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
総数	695		390		1085		
生活費	88	12.7%	76	19.5%	164	15.1%	p<.01
家の資金援助	40	5.8%	28	7.2%	68	6.3%	n.s.
その他資金援助	11	1.6%	14	3.6%	25	2.3%	p<.05
土地の贈与	19	2.7%	15	3.8%	34	3.1%	n.s.
その他物品	51	7.3%	14	3.6%	65	6.0%	p<.01
しなかった	513	73.8%	270	69.2%	783	72.2%	n.s.

「自分の介護をしてくれている人に、次ぎのような援助や贈物をしたことがありましたか」について、複数回答で尋ねた。

全体では、“しなかった”が72.2%，“生活費（介護者のための生活費やその一部の援助）”が15.1%，“家の資金援助（家の新築，増改築のための資金援助）”が6.3%，“その他の物品”が6.0%，“土地の贈与”が3.1%，“その他資金援助（その他のまとまった資金援助）”が2.3%となっている。全体では要介護者のおよそ7割が，介護者に援助や贈物をしていない。

地域別に有意差がでた項目で，“大館・田代”が高いのは“生活費”，“その他資金援助”であり，一方“葛飾”が高いのは“その他の物品”である。

Q27 持ち家

表 61 持ち家 (Q28)

持ち家	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
持ち家	427	61.4%	362	92.8%	789	72.7%	p<.001
分譲マンション	33	4.7%	0	0.0%	33	3.0%	
公営賃貸住宅	142	20.4%	10	2.6%	152	14.0%	
民間一戸建て借家	13	1.9%	12	3.1%	25	2.3%	
民間賃貸アパート	76	10.9%	3	0.8%	79	7.3%	
その他	4	0.6%	3	0.8%	7	0.6%	
合計	695	100.0%	390	100.0%	1085	100.0%	

現在の住まいについて尋ねた。

全体では、“持ち家”が72.7%ともっとも高く、次いで“公営賃貸住宅”14.0%、“民間賃貸アパート”7.3%の順になっている。

地域別では、“持ち家”は「大館・田代」で92.8%、「葛飾」は61.4%で、「大館・田代」での持ち家率が高くなっている。

Q28 毎月のやりくり

表 62 毎月のやりくり (Q29)

毎月のやりくり	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
ゆとりある	71	11.7%	19	6.9%	120	13.2%	n.s.
ややゆとり	159	26.2%	73	26.4%	232	25.4%	
どちらとも	220	36.3%	93	33.7%	313	34.3%	
やや苦しい	107	17.7%	63	22.8%	170	18.6%	
苦しい	49	8.1%	28	10.1%	77	8.4%	
合計	606	100.0%	276	100.0%	912	100.0%	

毎月のやりくりについて尋ねた。

全体では、“どちらとも (いえない)”が34.3%ともっとも高く、次いで“ややゆとり (がある)”25.4%、“やや苦しい”が18.6%の順になっている。

地域別の有意差はでなかったが、“やや苦しい”、“苦しい”の比率は「大館・田代」の方が多く分布している。

Q29 年収

表 63 年収 (Q30)

年収 万円	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
<100	59	14.1%	57	24.4%	116	17.8%	p<.01
100=◇200	156	37.3%	68	29.1%	224	34.4%	
200=◇300	106	25.4%	47	20.1%	153	23.5%	
300=◇500	50	12.0%	38	16.2%	88	13.5%	
500=<	47	11.2%	24	10.3%	71	10.9%	
合計	418	100.0%	234	100.0%	652	100.0%	

	N	Mean	s.d.	N	Mean	s.d.	N	Mean	s.d.	
平均年収	418	241.75	160.74	234	232.48	169.36	652	238.42	163.82	n.s.

「あなた（方夫婦）を含めて、ご家族全体の去年1年間の収入」を尋ねた。

全体では、“100～200万円未満”が34.4%ともっとも高く、次いで、“200～300万円未満”が23.5%と続いている。

地域別の分布では、“100万円未満”が「大館・田代」で24.4%と高く（「葛飾」14.1%）、全体に年収が低い方に分布している。

中級値に基づいて平均年収を計算したところ、全体では238万円で、「葛飾」は242万円、「大館・田代」は232万円であったが、地域的な有意差がでなかった。

Q30 学歴

1) 学歴

表 64 学歴 (Q31-1)

	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
旧特学小中退	7	1.0%	14	3.6%	21	2.0%	p<.001
旧尋常小卒	146	21.3%	127	32.7%	273	25.4%	
旧高等小卒	183	26.7%	119	30.7%	302	28.1%	
旧中学卒	183	26.7%	78	20.1%	261	24.3%	
旧高等専門卒	24	3.5%	13	3.4%	37	3.4%	
旧大学卒	30	4.4%	1	0.3%	31	2.9%	
旧大学院終了	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%	
旧その他	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%	
未就学・小中退	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%	
中学中退	4	0.6%	2	0.5%	6	0.6%	
中学卒	29	4.2%	18	4.6%	47	4.4%	
高校卒	48	7.0%	9	2.3%	57	5.3%	
短大・専門卒	4	0.6%	4	1.0%	8	0.7%	
大学卒	24	3.5%	3	0.8%	27	2.5%	
合計	685	100.0%	388	100.0%	1073	100.0%	

「最後に卒業された学校」について学歴を尋ねた。

全体では、「旧制高等小学校卒」が28.1%ともっとも高く、次いで「旧制尋常小学校卒」が25.4%、「旧制中学校卒」が24.3%となっている。

地域別では、「大館・田代」の方が低い学歴に多く分布し、地域的な有意差が出ている。

2) 学齢年数

表 65 学齢年数 (Q31-2)

学齢年数	葛飾			大館・田代			合計			検定
	N	mean	s.d.	N	mean	s.d.	N	Mean	s.d.	
平均値	685	9.56	3.26	387	8.16	2.93	1072	8.16	3.22	p<.001
男性	238	10.70	3.87	134	8.87	2.44	372	10.04	3.53	p<.001
女性	447	8.96	2.71	253	7.79	3.10	700	8.54	2.91	p<.001

学歴に基づいて、学齢年数を計算した。

全体の平均は 8.16 年で、「葛飾」は 9.56 年、「大館・田代」は 8.16 年であり、地域的に有意な差がある。

学齢年数は、男女ともに地域的に有意な差があり、両者とも「葛飾」が学齢年数が高くなっている。

Q31 介護保険自己負担額

表 66 介護保険自己負担額 (Q32)

介保自己負担	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
¥0	110	24.9%	75	27.6%	185	25.9%	p<.001
¥100-¥3千未満	93	21.0%	67	24.6%	160	22.4%	
¥3千-¥6千未満	82	18.6%	69	25.4%	151	21.1%	
¥6千-¥9千未満	48	10.9%	31	11.4%	79	11.1%	
¥9千-¥12千未満	32	7.2%	13	4.8%	45	6.3%	
¥12千-¥15千未満	26	5.9%	5	1.8%	31	4.3%	
¥15千-¥18千未満	12	2.7%	8	2.9%	20	2.8%	
¥18千-	39	8.8%	4	1.5%	43	6.0%	
合計	442	100.0%	272	100.0%	714	100.0%	

利用した人	N	Mean	s.d.	N	Mean	s.d.	N	Mean	s.d.	検定
平均額	332	¥7,572	5995	197	¥5,368	4320	529	¥6,751	5532	p<.001

「介護保険サービス利用のために、先月いくらくらいかかったか」1割負担分の金額を尋ね、度数分布にまとめた。

全体では、「0円（利用しなかった）」が 25.9%と最も高くなっている。次いで「100円以上3千円未満」が 22.4%、「3千円以上6千円未満」が 21.1%、「6千円以上9千円未満」が 11.1%と続いている。

地域別では、「大館・田代」が負担額の低い方に多く分布しており、有意な差が見られる。

利用しなかった人を除き、級中値に基づいて平均の負担額を計算したところ、全体では 6,751 円で、「葛飾」では 7,572 円、「大館・田代」では 5,368 円で、地域的な有意な差が見られる。

Q32 医療費の自己負担額

表 67 医療費の自己負担額 (Q33)

医療自己負担	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
¥0	109	25.4%	132	49.3%	241	34.6%	p<.001
¥100-¥3千未満	80	18.6%	65	24.3%	145	20.8%	
¥3千-¥6千未満	108	25.2%	36	13.4%	144	20.7%	
¥6千-¥9千未満	50	11.7%	12	4.5%	62	8.9%	
¥9千-¥12千未満	30	7.0%	9	3.4%	39	5.6%	
¥12千-¥15千未満	11	2.6%	2	0.7%	13	1.9%	
¥15千-¥18千未満	10	2.3%	1	0.4%	11	1.6%	
¥18千	31	7.2%	11	4.1%	42	6.0%	
合計	429	100.0%	268	100.0%	697	100.0%	

利用した人	N	Mean	s.d.	N	Mean	s.d.	N	Mean	s.d.	検定
平均額	320	¥6,919	5510	136	¥5,162	5262	456	¥6,395	5491	

「医療費は、先月いくらくらいかかりましたか」、健康保険料を除いた医療費の自己負担額について尋ねた。

全体では、“0円（利用しなかった）”が34.6%ともっとも高くなっている。次いで“100円以上3千円未満”が20.8%，“3千円以上6千円未満”が20.7%，“6千円以上9千円未満”が8.9%と続いている。

地域別では、「大館・田代」が負担額の低い方に多く分布しており、有意な差が見られる。

利用しなかった人を除き、級中値に基づいて平均の負担額を計算したところ、全体では6,395円で、「葛飾」では6,919円、「大館・田代」では5,162円で、地域的な有意な差が見られる。

Q33 その他の支出

表 68 その他の支出項目（複数回答）（Q34）

その他支出項目	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
総数	695		390		1085		
交通費	177	25.5%	131	33.6%	308	28.4%	p<.01
健康食品	56	8.1%	25	6.4%	81	7.5%	n.s.
マッサージ等	67	9.6%	16	4.1%	83	7.6%	p<.001
健康医療器具	20	2.9%	6	1.5%	26	2.4%	n.s.
おむつ代	18	2.6%	21	5.4%	39	3.6%	p<.05
その他	4	0.6%	4	1.0%	8	0.7%	n.s.
支出していない	278	40.0%	155	39.7%	433	39.9%	n.s.

「介護保険や医療保健以外に、保健・医療・介護のために次ぎのような支出は、先月ありましたか」について複数回答で尋ねた。

全体では、“支出していない”が33.9%でもっとも高く、次いで“交通費”28.4%，“マッサージ等”7.6%，“健康食品”7.5%と続いている。

地域別の有意差では、「葛飾」では“マッサージ等”が相対的に高く、一方「大館・田代」は“交通費”，“おむつ代”で高くなっている。

表 69 その他の支払額（Q34-SQ）

その他負担額	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
¥100-¥3千未満	59	26.7%	38	25.0%	97	25.8%	p<.05
¥3千-¥6千未満	60	27.1%	46	30.3%	106	28.2%	
¥6千-¥9千未満	20	9.0%	20	13.2%	40	10.6%	
¥9千-¥12千未満	21	9.5%	19	12.5%	40	10.6%	
¥12千-¥15千未満	7	3.2%	10	6.6%	17	4.5%	
¥15千-¥18千未満	14	6.3%	3	2.0%	20	5.3%	
¥18千-	40	18.1%	16	10.5%	56	14.9%	
合計	221	100.0%	152	100.0%	376	100.0%	

支払った人	N	Mean	s.d.	N	Mean	s.d.	N	Mean	s.d.	検定
平均額	224	¥8,411	6715	152	¥7,303	5670	376	¥7,963	6329	n.s.

その他の費用項目を挙げた人に対して、支払った額を尋ねた。

全体では、“3千円以上6千円未満”が28.2%，“100円以上3千円未満”が25.8%，次いで“18千円以上”が14.9%と続いている。

地域的な分布に有意差が見られるが、地域別の分布に特徴を見ることは難しい。

また級中値に基づいて平均支払い額を計算したところ、全体では7,963円で、「葛飾」は8,411円、「大館・田代」は7,303円であり、地域的な有意差は見られない。

Q34 介護費用の出所

1) 介護費用の出所

表 70 介護費用の出所（複数回答）（Q35）

介護費用の出所	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
総数	695		390		1085		
本人の収入	558	80.3%	334	85.6%	892	82.2%	p<.05
本人の預金	54	7.8%	18	4.6%	72	6.6%	p<.05
同居家族の収入	25	3.6%	16	4.1%	41	3.8%	n.s.
別居子の援助	19	2.7%	16	4.1%	35	3.2%	n.s.
その他	22	3.2%	2	0.5%	24	2.2%	p<.01
払っていない	39	5.6%	17	4.4%	56	5.2%	n.s.

「介護にかかわる費用は、どこから出していますか」について、複数回答で尋ねた。

全体では、“本人の収入”が82.2%ともっとも高く、次いで“本人の預金”6.6%，“払っていない”が5.2%，“同居家族の収入”3.8%と続いている。

地域的な有意差のあった項目では、“本人の収入”は「大館・田代」が高く、“本人の預金”は「葛飾」が高くなっている。

2) 介護費用の負担感

表 71 介護費用の負担感 (Q35-SQ)

介護費用負担感	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
非常に負担	60	11.7%	31	10.2%	91	11.1%	p<.001
多少負担	189	36.9%	97	31.8%	286	35.0%	
あまり負担でない	209	40.8%	105	34.4%	314	38.4%	
まったく負担ない	54	10.5%	72	23.6%	126	15.4%	
合計	512	100.0%	305	100.0%	817	100.0%	

全体では、“あまり負担でない”は38.4%，“多少負担(である)”35.4%，“まったく負担ではない”は15.4%，“非常に負担である”は11.1%となっている。

地域別では、「葛飾」の方に強い負担感が分布している。

Q35 ミニメンタルテスト (MMSE)

表 72 ミニメンタルテスト正解 (MMSE) (Q36)

MMSE正解	葛飾			大館・田代			合計			検定
	N	%	回答数	N	%	回答数	N	%	回答数	
年度	531	76.8%	691	282	72.7%	388	813	75.3%	1079	n.s.
季節	612	89.7%	682	354	91.5%	387	966	90.4%	1069	n.s.
曜日	570	82.6%	690	299	77.5%	386	869	80.8%	1076	p<.05
月	614	89.1%	689	337	86.6%	389	951	88.2%	1078	n.s.
日付	514	74.6%	689	287	74.0%	388	801	74.4%	1077	n.s.
都道府県	626	93.4%	670	357	96.0%	372	983	94.3%	1042	n.s.
市区町村	649	97.4%	666	358	96.8%	370	1007	97.2%	1036	n.s.
現在の場所	661	99.5%	664	367	98.9%	371	1028	99.3%	1035	n.s.
家の階数	645	97.6%	661	352	97.8%	360	997	97.6%	1021	n.s.
地方	451	69.7%	647	218	62.5%	349	669	67.2%	996	p<.05
みかん・鉛筆・いぬ(3つ正解)	592	88.9%	666	318	85.5%	372	910	87.7%	1038	p<.05
計算(5つ正解)	260	38.9%	669	114	30.6%	372	374	35.9%	1041	p<.01
みかん・鉛筆・いぬ(再)	178	26.8%	665	128	34.7%	369	306	29.6%	1034	n.s.
時計	649	98.3%	660	370	99.2%	373	1019	98.6%	1033	n.s.
鉛筆	650	97.9%	664	367	98.4%	373	1017	98.1%	1037	n.s.
読字	576	87.1%	661	331	89.9%	368	907	88.1%	1029	n.s.
右手で紙を持ち	651	97.2%	670	365	98.4%	371	1016	97.6%	1041	n.s.
紙を半分に折る	641	96.1%	667	362	97.3%	372	1003	96.5%	1039	n.s.
机の上に置く	639	96.5%	662	365	98.1%	372	1004	97.1%	1034	n.s.
目をつむる	634	95.2%	666	340	91.2%	373	974	93.7%	1039	p<.01
書き取り	473	70.7%	669	219	58.7%	373	692	66.4%	1042	p<.001
図形模写	490	73.5%	667	246	66.0%	373	736	70.8%	1040	p<.01

老年性痴呆のスクリーニング用テストであるミニメンタルテストについて尋ね、各項目ごとにその正解数を示した。

Q36 楽しかったこと

表 73 楽しかったこと（自由回答）（Q37）

楽しいこと記載	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
記入あり	486	72.4%	285	76.4%	771	73.9%	n.s.
記入なし	185	27.6%	88	23.6%	273	26.1%	
合計	671	100.0%	373	100.0%	1044	100.0%	

「この1年間で楽しかったことを教えてください」を自由回答で記載してもらった。

全体で，“記載あり”は73.9%で、ほぼ7割の要介護者が回答してくれた。記載の有無については地域差は見られない。

ANNEX 付帯質問

1) 次回の調査協力

表 74 次回の調査協力 (Annex1)

次回調査協力	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
協力できる	558	82.1%	305	80.9%	863	81.6%	n.s.
協力できない	122	17.9%	72	19.1%	194	18.4%	
合計	680	100.0%	377	100.0%	1057	100.0%	

次回の調査協力を協力できるかどうか、尋ねた。

全体では、“協力できる”が81.6%であり、地域的に有意な差は見られない。

2) 対象者の協力度

表 75 対象者の協力度 (Annex2)

対象者協力度	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
とてもよかった	491	70.7%	303	77.7%	794	73.2%	n.s.
まあまあ	181	26.1%	77	19.7%	258	23.8%	
少しよくなかった	17	2.4%	8	2.1%	25	2.3%	
よくなかった	5	0.7%	2	0.5%	7	0.6%	
合計	694	100.0%	390	100.0%	1084	100.0%	

対象者の協力度について、調査員に回答してもらった。

全体として、“とてもよかった”が73.2%，“まあまあ”が23.8%であり、地域的な有意差はない。

3) 介護者や家族の同席

表 76 介護者・家族の同席 (Annex3)

介護者家族同席	葛飾		大館・田代		合計		検定
	N	%	N	%	N	%	
同席していない	391	56.6%	220	56.4%	611	56.5%	n.s.
一部同席していた	111	16.1%	71	18.2%	182	16.8%	
同席していた	189	27.4%	99	25.4%	288	26.6%	
合計	691	100.0%	390	100.0%	1081	100.0%	

調査中、介護者や家族が同席していたかどうか、調査員に回答してもらった。

全体では、“同席していない”が56.5%で、次いで“同席していた”26.6%，“一部同席していた”が16.8%となっている。地域的な有意差は見られない。

単純集計票
在宅介護と健康に関する東京・秋田調査[B票]
(主介護者)

Q37 主介護者かどうか

表 77 主介護者かどうか (Q1)

	葛飾		大館・田代		全体		検定
	N	%	N	%	N	%	
主介護者である	651	99.4	379	99.5	1030	99.4	n.s.
主介護者以外	4	0.6	2	0.5	6	0.6	
	655	100.0	381	100.0	1036	100.0	

回答者が主介護者であるかどうかについてたずねた。

「主介護者」は全体で99.4%、「主介護者以外」は0.6%であった。

本調査のサンプル数は葛飾655人、大館・田代381人、合計1036人である。

Q38 主介護者の続柄

表 78 主介護者の続柄 (Q2)

	葛飾		大館・田代		全体		検定
	N	%	N	%	N	%	
要介護者の配偶者	301	46.0	149	39.1	450	43.4	P<.001
要介護者の子ども	233	35.6	98	25.7	331	31.9	
要介護者の子どもの配偶者	100	15.3	117	30.7	217	20.9	
要介護者の孫	5	0.8	6	1.6	11	1.1	
要介護者の兄弟姉妹	6	0.9	3	0.8	9	0.9	
その他	10	1.5	8	2.1	18	1.7	
	655	100.0	381	100.0	1036	100.0	

主介護者の続柄では、全体で「配偶者」が最も多く43.4%を占め、葛飾では46.0%、大館・田代では39.1%であった。「要介護者の子ども」では、葛飾が35.6%で大館・田代の25.7%に比べて高く、また、「子どもの配偶者」では、大館・田代が30.7%で葛飾の15.3%に対して約2倍の割合で高かった。このことから主介護者が配偶者以外の場合、葛飾では「要介護者の子ども（息子・娘）」、大館・田代では「子どもの配偶者（婿・嫁）」が主介護者であることがわかった。

さらに介護者の性別による続柄についても比較した。